学校通信
医生丘小だより

令和5年度 **第23号** R6.2.5
北九州市立医生丘小学校
校 長 大 成 清 徳

全国学力・学習状況調査の結果と今後の取組

◎毎年、文部科学省が実施している「全国学力・学習状況調査」は、全国の児童生徒の学力や学習状況を把握し、教育施策の成果と課題を検証し改善を図るためのものです。

今年度は、昨年4月18日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語、算数、理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施しました。この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせします。学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただければと考えます。

なお、本調査で分かることは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。日頃の授業や単元テストなどでは、また違った結果が表れていることも事実です。本校では、全国規模で行われる本調査を十分活用して、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

◇全国・本市の学力調査（国語、算数）の結果

令和5年度	小学校　国語		小学校　算数	
	正答数	割合	正答数	割合
本市平均	9.3 ／ 14 問	99%	9.4 ／ 16 問	94%
全国平均	9.4 ／ 14 問		10.0 ／ 16 問	

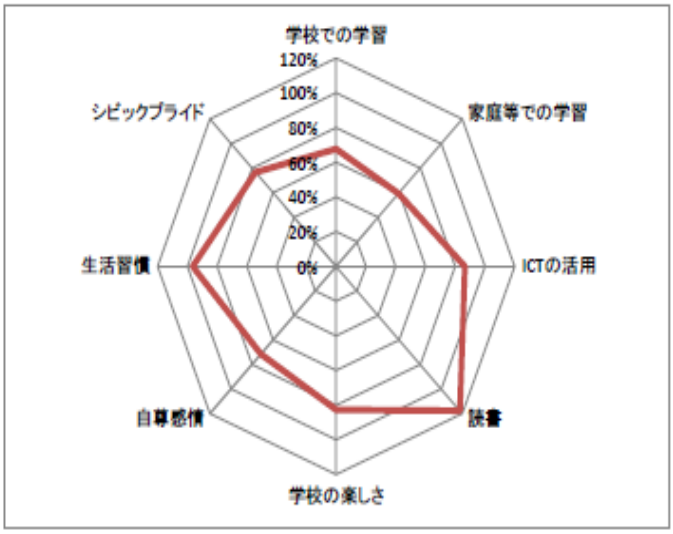
「割合」・・・全国平均正答率に対する本市の平均正答率の割合

◇本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	特に「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域において、語句の意味や関係を正しく理解できていない傾向があり、二つ以上の意見や文章の共通点や相違点を捉えることが難しい。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	・漢字を文の中で正しく使う問題	
	努力が必要な問題	・目的に応じて、必要な情報を見つける問題 ・話や文章の内容を理解して、自分の考えをまとめる問題	

算数	全体的な傾向や特徴など	基本的な図形や数式の理解が十分でない傾向がある。また、「データの活用」や数量の「変化や関係」の領域においては、課題を正しく理解して、解答することが難しい。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	・該当なし	
	努力が必要な問題	・基本的な図形の理解・表から条件にある数を読み取る問題また適切な数や言葉を用いて説明する問題	

◇学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



＜質問紙調査の結果分析＞

○「学校の授業時間以外に、普段から1日当たりどのくらい読書しますか」との問いに対して、「30分以上」と回答した児童が全体の60%で、全国の結果を大きく上回っている。

○「学校での学習」について、自分の考えをもったり、まとめたりすることができると感じている児童の割合が低い。今後も学校全体で授業改善を進め、児童が自ら考え、考えることのよさや面白さを実感できる授業を重ねることが必要である。

○「自尊感情」について、「自分にはよいところがあると思う」と回答した児童の割合が50%に留まり低かった。今後も、学校の教育活動全体を通して、児童の自信や自己有用感を高めるような取組を実施する必要がある。

◇調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

【国語科】新聞の記事を要約するワークシートを各学年学級の状況に合わせて、授業で活用する。
【算数科】朝自習の時間を活用し、全校で週に一度、認知機能を高めるためのコグトレに取り組む。

② 家庭生活習慣等に関する取組

○ 児童が自ら計画を立てて取り組む家庭学習では、自主学習について好事例を示したり、面談や通信等で提案したりすることで、家庭と連携して習慣化を進めていく。

大谷翔平選手『夢への一歩』

○先日、グローブを寄贈してくれた大谷翔平選手は、高校1年生の時に、将来の目標と今頑張ることを何度も何度も考えて右のような「目標達成シート」を作っていたそうです。中央の一番濃い四角に、日本のプロ野球8つの球団から、1位指名されることを目標に「ドラ1 8球団」と書いていました。そして、その周りの少し濃い四角には、将来の目標をかなえるために、今頑張ることを書きます。大谷選手は、「スピード 160 キロ」「コントロール」「体づくり」などといった野球に直接関わることだけでなく、「メンタル」「人間性」なども書いていました。そして、その周りにある真っ白な四角に、濃い四角に書いたことを達成するために今頑張ることを書きます。大谷選手は、例えば「メンタル」を鍛えるために、「仲間を思いやる心」「雰囲気に流されない」などと書いていました。また、「人間性」を高めるために「感謝」「思いやり」「礼儀」「継続力」「あいさつ」「ゴミ拾い」などを書いています。つまり、大谷翔平選手は、「ドラ1 8球団」という将来の目標をかなえるためには、「メンタル」「人間性」なども高める必要があると考えていたのです。高校時代の佐々木監督は、当時の大谷選手について「大谷は、野球だけがすごかったわけじゃない。勉強も掃除も頑張っていた。生き方自体が素晴らしかった。」と語っています。

地域の方との交流を通して学ぶ

◎1,3 年生は、地域の『むつみ会』から講師の方数名をお招きしての学習を計画しています。
「昔遊び」では、竹とんぼや羽子板、おはじき、お手玉、あやとり等の遊びを教えていただきます。
「七輪体験」では、七輪を使って火を起こし、お餅を焼く体験をします。地域の方のお力添えを得て、日頃触れる機会のないことを味わいます。

2月の主な予定

6日（火）【1年】5校時：昔遊び
7日（水）朝の読み聞かせ　新1年生入学説明会・体験入学
※ 1，2年生は給食後 13:00 ごろ下校します。
11日（日）建国記念の日　12日（月）振替休日
13日（火）クラブ活動　3年生見学
15日（木）2校時：学習参観
19日（月）【知的学級】風船バレー（本城小）
【3年】5校時～七輪体験
20日（火）クラブ・委員会　振り返り
21日（水）朝の読み聞かせ
23日（金）天皇誕生日
26日（月）～3月1日（金）家庭学習がんばり週間（4校時まで）